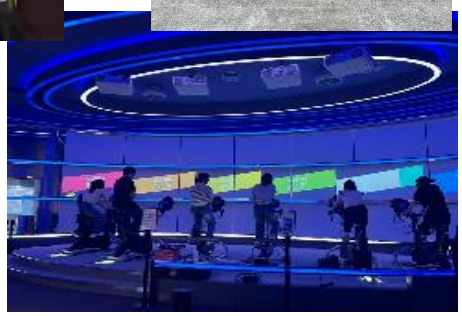
名古屋市海外派遣 in 台湾

私たちは台湾派遣に参加し、現地の高校生との交流を通して台湾の歴史や日本の高校生との考え方の違いを学んだり、自ら積極的に行動することの大切さを知りました。

私たちは最初に GIANT を訪問しました。そこでは自転車の誕生から現在までの歴史や技術の進化、台湾の自転車産業、そして自転車が環境や社会に与える影響について学びました。また、台湾が世界有数の自転車大国として発展してきた背景を知り、自転車を通して国際交流や環境保全に取り組んでいる姿勢にも大きな感銘を受けました。この体験は台湾の歴史に触れられるいい機会だったと思います。

また 3 校の現地の高校生と交流をする機会がありました。嘉儀高級中等学校の生徒との交流では日本の生徒二人につき台湾の生徒が二人つきました。驚いたのがここの高校生は日本語が上手で、まるで日本人と話している感じでした。台湾の生徒がこんなにも日本語を話すことができるのは台湾の人たちが日本にとても興味を持っているからだと思います。そこでオリジナルのブーメランを作ったり、お菓子交換をしたりして交流しました。台湾独特の様々なお菓子をくれて食文化を楽しむことができ、日本と台湾のお菓子の違いを知りました。次に台湾の二種類のお茶を体験し、呑を回しながらお茶を入れるなどの台湾独特な作法を学びました。先生からこれまでどのように台湾のお茶の文化が成長してきたのかを伺いとても勉強になりました。また伝統舞踊を鑑賞し、日本の伝統文化の歌舞伎と様式が似ていて親近感を持ちました。

今回の台湾派遣を通じて日本と台湾の文化の違いを身をもって体験でき、ニュースだけではわからない現地の情報を学ぶことができて、とてもいい経験と思い出になりました。台湾の高校生とこれからも交流を続け、日本と台湾の架け橋になっていきたいです。